

第14回離島対策等検討会 議事概要

1. 日時 平成20年12月9日(火) 10時00分～11時00分
2. 場所 日本自動車会館11階 (財)自動車リサイクル促進センター第2会議室
3. 出席者 藤井座長、大杉委員、渡邊委員
その他 (財)自動車リサイクル促進センター事務局、
経済産業省・環境省担当官
4. 議題 1)平成21年度 離島対策等支援事業資金出えん計画(案)
2)不法投棄等対策支援事業ガイドライン(案)概要
3)燃料費変動に伴う海上輸送単価への対応について
4)海上輸送費の市町村間格差について

5. 議事概要

本議事概要は検討会での承認事項、および委員の主な意見を中心にまとめており、質疑の詳細については1ヶ月後を目処に議事録にて公表いたします。

事務局より4議題を説明し、承認された。

<意見>

- (1)発生予定台数の推計方法について、推計式で廃車ガラ輸出の台数を除くこととしているが、本事業を活用し島外搬出される可能性のある廃車台数を計上する観点からは、発生予定台数の要素として残しておく方向への一考を要する。
- (2)離島対策支援事業については、20年度に引き続き事業ニーズのある全自治体から要請があり事業が定着しつつあるが、市町村間の浸透度に依然濃淡があるため、淡を濃に引き上げる必要がある。
- (3)昨今の鉄スクラップ市況急落により、事業活用の減少および不適正保管の発生が懸念される。
今後は市況の動向をにらみつつ、事業が円滑に活用されているかどうか状況を注意深くウォッチされたい。
- (4)離島対策支援事業と違い、不法投棄等対策支援事業については現在ガイドラインがないため、分かり易い形でのマニュアル化は重要。
自治体に確認を取ったうえで速やかに公表されたい。
- (5)燃料費の変動に伴う海上輸送単価への対応について、的確に個別状況を把握のうえ対応されたい。

以上